

令和6年度 武蔵野大学大学院通信教育部 研究生募集要項

1. 応募期間 郵送：令和6年1月18日(木)～2月2日(金) [消印有効]
※資料に不備がある場合は受付できない場合があります。
2. 応募資格 人間社会研究科人間学専攻 同専攻の修了者（修了予定含む）
仏教学研究科仏教学専攻 同専攻の修了者（修了予定含む）
※仏教学研究科仏教学専攻においては人間社会研究科仏教学専攻の修了生も可とする。
3. 応募方法 応募期間内に必要書類をご提出ください。
(1) 願書 または 延長願（ともに所定様式）
(2) 応募資格を満たしていることが分かる修了証明書(修了見込者は不要)・成績証明書
(3) 写真(願書または延長願に添付)
(4) 研究生証申込用紙（所定様式／写真貼付）
(5) 研究計画書(所定様式)
(6) 業績書(所定様式)
(7) 選考料（15,000円）振込領収書の写し
応募期間内に下記口座へお振込みください。（手数料本人負担）

振込先	【銀行】	三菱UFJ銀行
	【支店】	吉祥寺駅前支店
	【口座番号】	普通 1116713
	【口座名義】	学校法人武蔵野大学
注) 振込人には応募者の氏名を記入のこと。		

4. 結果通知 令和6年3月7日(木) ※Eメールにてご連絡します。
5. 研究料 90,000円(1年間) ※研究料は結果通知後に納入いただきます。
6. 指導方法 (1) 研究生対象の研究会での指導
(2) 質問や相談などに対するメール指導
〈研究及び指導に関する留意点〉
・特定の指導教員のもとで個別に指導を受けるわけではありません。原則として、メール等による指導となります。
・研究会では、研究生の研究発表に対して、参加教員より指導を受けることができます。開催日程は研究生と相談して決定します。(研究発表の希望が著しく少ない場合には開催しないことがあります。)
〈研究方法について〉
・本学大学院の研究生は、「特定課題研究演習」と同様に文献研究を原則とし、調査研究の研究指導は行いません。したがって倫理審査など調査研究に必要な事柄はご自身の責任で行っていただきます。
7. 特典 (1) 通信教育部で開講するスクーリングを2科目まで聴講できます。(単位修得はなし)
(2) 大学図書館の利用(4月中旬に発送予定の「研究生証」到着後に利用可)
(3) その他
仏教文化研究所研究生のうち、希望者には研究科長が仏教文化研究所の研究生に推薦します。研究生は研究所の研究例会等に参加することができます。
8. 備考
・提出された書類及び既納金は、一切返還いたしません。
・スクーリング等でテキストが必要な場合には、購入していただく場合があります。

【お問い合わせ】 武蔵野大学大学院通信教育部 〒202-8585 東京都西東京市新町1-1-20
TEL：042-468-3482(平日9:00-17:00) Email:dtsushin@musashino-u.ac.jp

令和 年度

武蔵野大学大学院通信教育部研究生願書

No. _____

ふりがな			生年 月日	西暦	年	月	日
氏名	印						(才)
現住所	(〒 -)		TEL ()		写真 縦4×横3cm		
Eメールアドレス			@				
緊急時連絡先	(〒 -)		TEL ()				
学 歴	学 校 名		卒業 (見込) 年月				
	高等学校		昭和・平成 年 月 卒業				
	大 学	大学 学部 科	昭和・平成 年 月 卒業				
	大学院	大学院 科 専攻	昭和・平成・令和 年 月 修了 修了見込				
研究目的							
研究課題	(題目のみ記載、計画書は別添え)						
聴講希望科目	(別紙を参照し、2科目のみ記載)						

令和 年度

武蔵野大学大学院通信教育部研究生延長願

研究生No.

ふりがな					
氏名	印	生年 月日	大・昭・平	年 月 日	(才)
現住所	(〒 -)			写真 縦4×横3cm	
Eメールアドレス	TEL ()				
緊急時連絡先	(〒 -)				
	TEL ()				
学歴	学 校 名		卒業 (見込) 年月		
	高等学校			昭和・平成 年 月 卒業	
	大 学	学 部	大 学 科	昭和・平成 年 月 卒業	
	大 学 院	研 究 科	大 学 院 専 攻	昭和・平成・令和 年 月 卒業	
研究課題	(題目のみ記載、計画書は別添え)				
延長理由					
聴講希望科目	(別紙を参照し、2科目のみ記載)				

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書)				
1.				
2.				
3.				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(学術論文)				
1.				
2.				
3.				
その他				
1.				
2.				

記入上の留意事項

教育研究業績書		
平成 年 月 日		
氏名 ㊟		
研究分野	研究内容のキーワード	
科学研究費補助金の「系・分野・分科・細目表」の分科レベルの名称を用いて、研究分野の主なものを3つ以内で記入してください。	左記の細目表を参考に、研究内容を表すキーワードを5つ以内で記入してください。	
教育上の能力に関する事項		
事項	年月日	概要
1 教育方法の実践例 ※担当した科目名ではありません。 優れた教育方法の実践例、マルチメディア機器を活用した授業方法、学生の授業外における学習促進のための取り組み、講義内容のweb上での公開等	当該事項に係る実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。	当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。
2 作成した教科書、教材 作成した教科書、教材、講義で教科書として使用している著書、教材などの概要（後の「著書、学術論文」との重複も可。その場合「(再掲)」と表示	同上	当該事項に係る内容の概要
3 教育上の能力に関する大学等の評価 ・採用決定の際等における評価内容 ・各大学における自己点検・評価での評価結果 ・学生による授業評価、教員による相互評価等の結果	同上	当該事項に係る内容の概要のほか評価を受けた団体（大学）名を記入してください。
4 実務の経験を有する者についての特記事項 ・大学から受け入れた実習生に対する指導歴（看護・福祉実習、企業実習等） ・企業内教育、大学公開講座、社会教育講座の講師、シンポジウム ・その他、所属機関や関係機関等において行った講義、講習、職員・関係者等に対する指導、海外等における留学、調査研究経験等を広く記載すること。	同上	当該事項に係る内容の概要
5 その他 ・大学教育改善に関する団体等での活動での概要 ・教育実績に対する受賞歴 等 ・1～4に該当するもの以外の事項について幅広く記載	同上	同上
職務上の実績に関する事項		
事項	年月日	概要
1 資格、免許 取得した資格・免許について記載 （多数であれば、担当する教育の内容に関するものなどについて記載）	当該事項に係る取得時期、実施時期、発表時期、従事期間等を記入してください。	当該事項に係る内容の概要のほか、当該活動における地位や役割、成果も記入してください。
2 特許等 取得した特許について記載 （多数であれば、担当する教育内容等に関連した項目について記載）	同上	当該事項に係る内容の概要
3 実務の経験を有する者についての特記事項 ・大学との共同研究 ・訴訟・審判・監査・与信・企業提携・研究開発等の担当実績 ・各種審議会・行政委員会、各種ADR等の委員 ・研究会・ワークショップ等での報告や症例発表 ・調査研究、留学、海外事情調査等 ・上記を裏付ける報告書、手引書、マニュアル、雑誌等	同上	同上
4 その他 ・職能団体等からの実務家としての卓越性に関する評価・推薦等 ・論文の引用実績等	同上	同上

研究業績等に関する事項				
著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
<div style="border: 1px dashed red; padding: 5px;"> <p>※「研究業績等に関する事項」には、書類の作成時において未発表(予定)のものは記入できません。</p> <p>※研究等に関する主要な業績を(著書)(学術論文)(その他)に適切に区分し、各業績を発表順に通し番号を付してください。</p> </div>				
<p>(著書)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・書名を記入してください。(一冊の本を数人で執筆した場合、当該部分は単著であっても共著としてください。) <p>1.</p> <p>2.</p>	<p>単共の略号で記入すること。</p>	<p>・当該著書等の発行又は発表の年月を記入してください。</p>	<p>・発行所名を記入してください。</p>	<p>・「概要」は、業績ごとに200字程度で記入してください。</p> <p>・当該著書等が単著の場合は総ページ数を、共著の場合には、本人の担当部分の章、節、題名、掲載ページ等を記入するとともに、本人の氏名(下線を付すこと。)を含め、著作者全員の氏名(多数にわたる場合は主要な共著者の氏名)を該当著書等に記載された順に記入してください。また、本人の担当部分が抽出困難な場合は〇〇〇〇のため、担当部分抽出不可能と記入してください。</p>
<p>(学術論文)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学術雑誌、学会機関誌、研究報告、紀要等に学術論文として発表したものの題名を記入してください。 ・学位論文については、その旨を明記してください。 	<p>同上</p>	<p>同上</p>	<p>・発表雑誌等の名称、巻・号、掲載ページ等を明記してください。</p>	<p>・上記に準じて記入してください。</p>
<p>(その他)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総説、学会抄録、依頼原稿等にあつては、当該記事のタイトルを、報告発表、座談会、討論等にあつては当該テーマを記入してください。 <p>そのほか業績としてふさわしいものを記入してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○学術的立場での視聴覚メディアへの出演等 ○芸術分野の制作、展覧会出品、個展等 ○技術分野における設計、制作デザイン等 	<p>同上</p>	<p>同上</p>	<p>・報告発表等は、学会大会名、開催場所等を明記してください。</p> <p>・「視聴覚メディア」「芸術分野」等については、番組、展覧会の名称及び主催団体を記入してください。</p>	<p>・上記に準じて記入してください。</p>